

# FINANCIAL REPORT 2014

FINANCIAL REPORT 2014

財務報告書



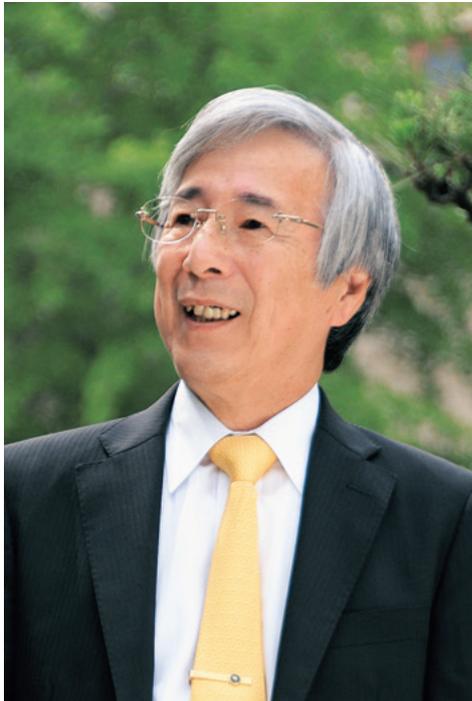
# Contents

ごあいさつ .....	2
神戸大学の紹介 .....	4
2014年3月期の決算状況	
■貸借対照表の概要 .....	6
■損益計算書の概要 .....	8
■外部資金 .....	10
■附属病院 .....	12
■附属学校 .....	14
資料	
■国立大学法人の会計制度 .....	16
■貸借対照表 .....	18
■損益計算書 .....	20
■キャッシュ・フロー計算書 .....	22
■国立大学法人等業務実施コスト計算書 .....	23
■附属病院・附属学校セグメント情報 .....	24
■決算報告書 .....	25
■外部資金等の獲得状況 .....	26

## ■神戸大学の使命

神戸大学は、開放的で国際性に富む固有の文化の下、「真摯・自由・協同」の精神を発揮し、人類社会に貢献するため、普遍的価値を有する「知」を創造するとともに、人間性豊かな指導的人材を育成します。





神戸大学は、明治35年に我が国で2番目に設置された高等商業学校である神戸高等商業学校を前身とし、昭和24年に兵庫県下の旧制官立学校が一体となり新制大学として設置されました。

現在まで110余年の歴史と伝統を有し、11学部、14大学院研究科、法学と経営学の2専門職大学院、研究環、研究所、附属病院、教育研究府さらには多くの研究センターを擁し、人文・人間科学系、社会科学系、自然科学系、生命・医学系にわたる、多様な教育研究分野を包括する総合大学となっております。

本学は、開学以来、国際都市神戸の開放的で国際性に富む固有の文化の下、「学理と実際の調和」という理念を掲げ、これまで人類が積み重ねてきた多様な学問分野における知的資産を継承するとともに、普遍的価値を持つ知の発見と創造に務め、さらには、教育を通じてそれらを次世代へ伝達していくことを使命として発展してまいりました。

これらの使命を果たしていくため、国立大学の法人化以降「神戸大学ビジョン2015」を策定し、“Toward Global Excellence in Research and Education”、つまり、世界でもトップクラスの教育研究機関となること、卓越した社会貢献・大学運営を実現することを目指して、これを具体化するための各種施策を全学を挙げて取り組んでおります。

我が国を取り巻く情勢をみますと、新興国の急成長による競争激化や少子高齢化、社会のグローバル化などが急速に進展する中、国立大学は社会の変革を担う人材育成やイノベーションの創出、グローバル化のさらなる推進など、活力ある社会を目指した変革の遂行、いわゆる機能強化が求められています。このような改革に立ち向かい、日本の希望ある未来と世界の人々が希求する安定的で持続的な国際社会の構築を導く原動力となるよう、教育研究機能の抜本的な強化を図り、さらなる発展を目指して努力してまいります。

この「FINANCIAL REPORT 2014」は、平成25年度決算を踏まえ、本学を支えてくださる国民の皆様、学生・企業の皆様、附属病院を利用いただいている皆様など多くの方々に本学の状況を主に財務面を通してご理解いただきますことを目的として作成しました。

国立大学法人を取り巻く環境は年々厳しさを増しておりますが、挑戦を続ける神戸大学に対し、引き続き温かいご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

神戸大学長

福田 秀 樹



このたび神戸大学は、平成25年度決算を無事終え、文部科学大臣の承認を得ました。

本学では、「神戸大学ビジョン2015」を策定し、本年度は「グローバル・エクセレンスを実現し新たな挑戦に着手する時代」(エクセレンス・フェーズ2013～2015)の中核年度と位置づけており、世界トップクラスの教育研究機関となるべく、今まで実施してきた取り組みをさらに推進することとしております。

具体的には、中期期間全体を見通し、学長のリーダーシップの下、「神戸大学ビジョン2015」の重点施策を推し進める「第2期中期計画事業」、「ビジョン推進経費」、教育研究基盤の充実再生を図る「設備更新費」等への予算措置など、行動計画達成のための予算編成を行うとともに、予算の効率的な執行の観点から基盤的経費の繰越制度を導入するなど、戦略的、機動的な予算編成・執行体制の構築に努めてまいりました。

一方、国立大学法人の教育研究活動を支える基盤的な財源である運営費交付金は大学改革促進係数により毎年減額され、国立大学法人を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いておりますが、本学では附属病院収入などの自己収入の確保や競争的資金などの外部資金の獲得を積極的に行うとともに、コスト削減に向けてのプロジェクトを強力に推進するなど、日々、財務内容の改善に向けた取り組みを実施しております。

今回お届けします「FINANCIAL REPORT 2014」は、このように神戸大学がこれまで取り組んできました活動を財務的な観点からお伝えすることを目的に、見やすくわかりやすい紙面づくりに心がけました。

本学を支えていただいております皆様に、私どものこれまでの取り組みをご理解いただくとともに、今後とも引き続き益々のご支援を賜りますよう、よろしく願いいたします。

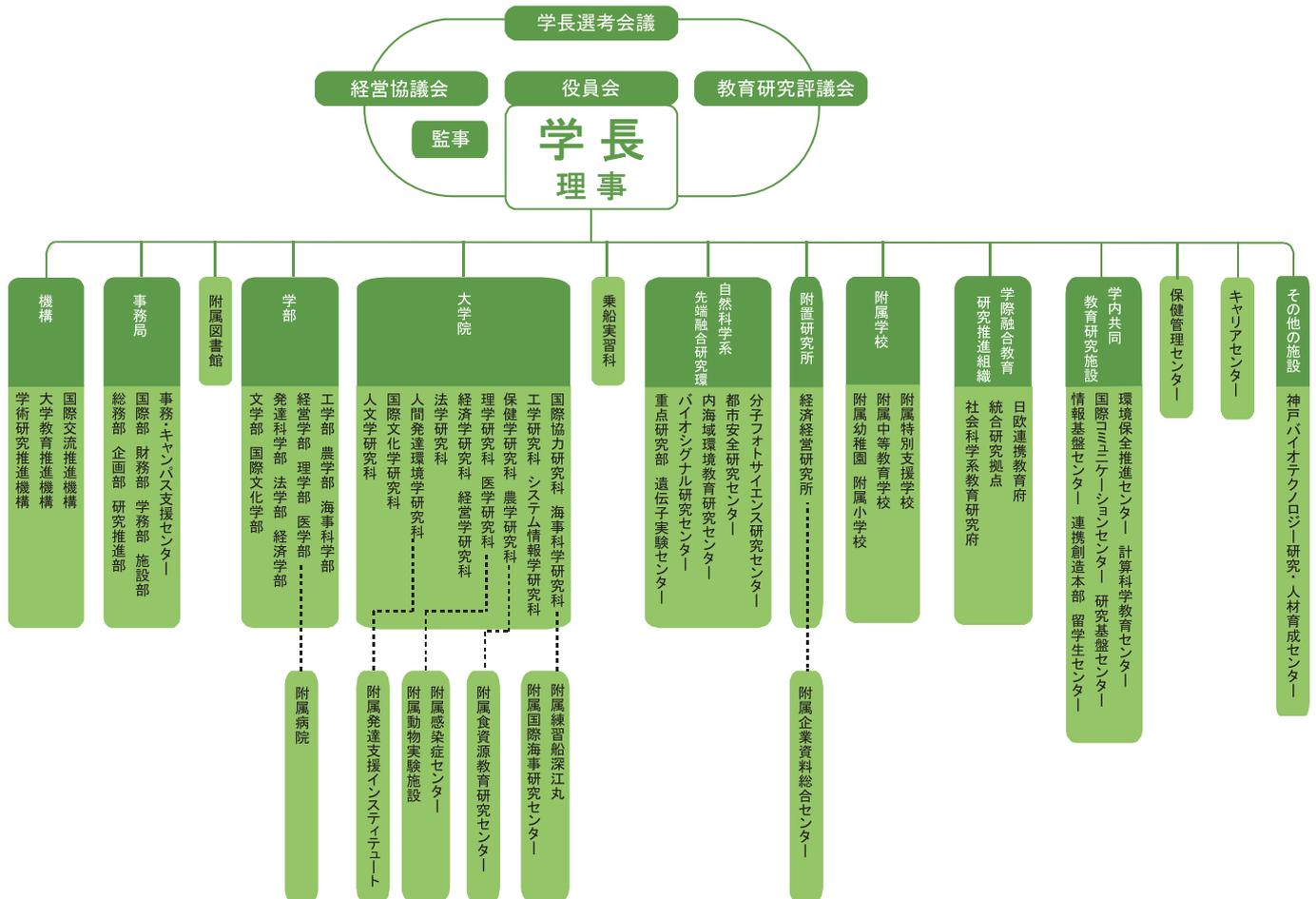
神戸大学理事（財務担当）

竹園 充夫

# 神戸大学の紹介

## ■ 組織図

神戸大学には、11学部14研究科の他に、附置研究所や附属病院、附属学校など下記のような組織があります。



▲正門



▲工学研究科・工学部



▲兼松記念館



▲武道場(艱貞堂)  
かんていどう



▲附属病院

## ■神戸大学ビジョン2015 “Toward Global Excellence in Research and Education”

神戸大学は、開放的で国際性に富む固有の文化の下、構成員一人ひとりが「真摯・自由・協同」の精神を共有しつつ、更なる飛躍に向けて、2015年までに「グローバル・エクセレンス」の実現を目指します。

### 世界トップクラスの研究機関に

既存の学術領域、その連携・融合が生み出す新たな学術領域における本学のコア研究により、世界的に卓越した成果を恒常的に創出し、世界トップクラスの評価を得る研究機関になります。

### 卓越した社会貢献を

世界的に卓越した研究成果の普及、多様なフィールドで活躍する指導的人材の育成、高度先進医療の推進を通じて、世界と地域から高い評価を得る貢献をします。

### 世界トップクラスの教育機関に

本学の教育憲章に則り、卓越した独自の教育プログラムを通じて、高い見識とグローバルな視野を有する人間性豊かな指導的人材を育成し、世界トップクラスの評価を得る教育機関になります。

### 卓越した大学経営を

ビジョンの達成を通じて、構成員一人ひとりが自己実現を確信するとともに、ステークホルダーからの期待に応える大学経営をします。



## ■所在地



### ① 六甲台地区

人文学研究科・文学部  
国際文化学研究所・国際文化学部  
人間発達環境学研究所・発達科学部  
法学研究科・法学部  
経済学研究科・経済学部  
経営学研究科・経営学部  
理学研究科・理学部  
工学研究科・工学部  
システム情報学研究所  
農学研究科・農学部  
国際協力研究科

### ② 楠地区

医学研究科・医学部（医学科）  
附属病院

### ③ 名谷地区

保健学研究科・医学部(保健学科)

### ④ 深江地区

海事科学研究科・海事科学部

### その他の地区

- ⑤ 農学研究科附属食資源教育研究センター
- ⑥ 神戸バイオテクノロジー研究・人材育成センター
- ⑦ 統合研究拠点
- ⑧ 住吉地区附属学校
- ⑨ 明石地区附属学校
- ⑩ 附属特別支援学校



▲保健学研究科・  
医学部(保健学科)



▲海事科学研究科・  
海事科学部



▲附属特別支援学校

# 貸借対照表の概要

## ■建物

### □低侵襲総合診療棟（中央診療棟）

平成26年1月に低侵襲総合診療棟（中央診療棟）が竣工しました。5階に病理部、4階に周産母子センター、3階に手術部、2階に光学医療診療部、腫瘍センター、麻酔科・ペインクリニック科、1階及び地下1階には放射線部を設置し、3月から一部で診療を開始しています。

低侵襲医療（身体への負担を少なくする医療）の体制強化のため、最新の医療設備の導入や環境整備を進めています。



▲低侵襲総合診療棟（中央診療棟）

### □図書館

平成26年3月に、六甲台第1キャンパスの社会科学系図書館（国の登録有形文化財）の耐震機能改善、公開活用促進及び、学生支援機能の充実に目的とした改修が完了しました。



▲社会科学系図書館

## ■機械装置・工具器具備品

研究や教育のために購入された実験用機械装置、医療用機器、パソコン等を指します。資産計上額は土地、建物、図書に次いで大きな規模となっています。



▲振動台システム

## ■図書

国立大学法人が教育・研究活動を行ううえで基礎となるものです。時の経過や使用により価値が減少するものではなく、永続的に教育・研究活動に資する重要な財産であるため、資産として計上しています。

平成25年度末の蔵書数は約375万冊となり、平成16年度末と比べると約37万冊増加しました。



▲社会科学系図書館 大閲覧室

▲社会科学系図書館 書庫

## ■建設仮勘定

建設仮勘定とは、建物などの有形固定資産を建設する際に発生した原価を、工事が完了し事業の用に供するまで一時的に整理するための勘定科目です。

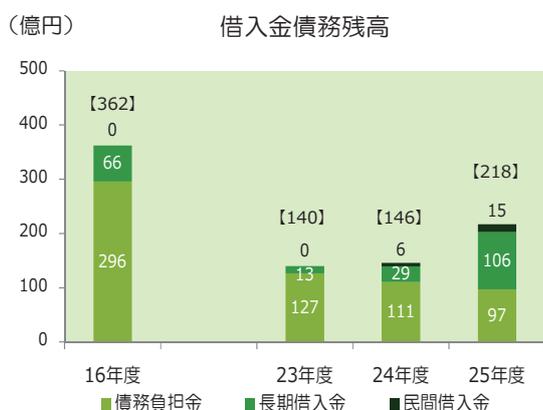


▲先端膜工学研究拠点施設（建設中）

（単位：億円）

資産	
土地	835.5
建物	623.7
構築物	35.3
機械装置・工具器具備品	150.8
図書	219.3
建設仮勘定	23.3
投資有価証券	22.3
その他固定資産	11.5
現金及び預金	94.4
未収入金	65.4
有価証券	61.0
その他流動資産	7.2
資産合計	2,149.7

## 借入金



法人化以前の借入債務（債務負担金）と法人化後の国立大学財務・経営センターからの借入れ（長期借入金）があります。これらの借入金は、附属病院の先進医療を行うために必要な施設・機器等の整備等に充てており、平成25年度は低侵襲総合診療棟（中央診療棟）の整備のため長期借入金が増加しています。

また、日本人学生、外国人留学生・研究者が日常的に交流できる住環境（学生寮）を整備するため、平成24年度より民間金融機関からの借入れを行っています。

平成25年度においても同様に民間借入金によりインターナショナル・レジデンス及び住吉寮の一部を改修・整備しました。



▲インターナショナル・レジデンス

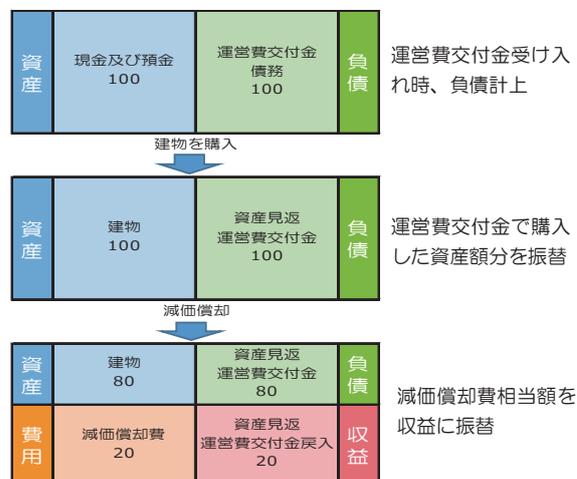
(単位：億円)

負債	
資産見返負債	318.7
寄附金債務	60.3
債務負担金・長期借入金	217.4
未払金	158.6
その他負債	68.8
<b>負債合計</b>	<b>823.8</b>
純資産	
資本金	1,217.7
資本剰余金	61.7
目的積立金	1.3
積立金	45.1
当期末処分利益	0.1
<b>純資産合計</b>	<b>1,325.9</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>2,149.7</b>

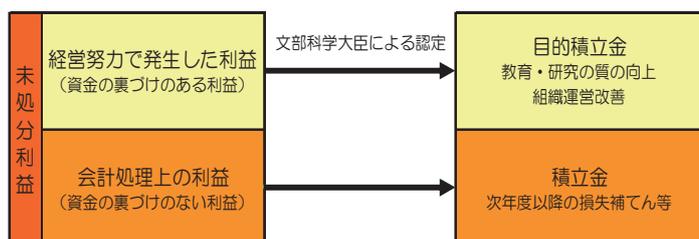
## 資産見返負債

運営費交付金・授業料・寄附金・補助金等の財源で固定資産を取得した場合、負債に計上される勘定科目です。固定資産の減価償却に伴って資産見返負債は資産見返負債戻入という収益に振替えられ、これらの処理により資産・負債、収益・費用が均衡します。（詳細はP.17参照）

例) 運営費交付金100を受け入れ、期中で建物100を購入した場合



## 目的積立金と積立金について



### 目的積立金

未処分利益のうち、経営努力により生じた利益であると文部科学大臣の認定を受けたものについては、目的積立金として中期計画で定められた使途の範囲内において次年度以降、教育・研究の質の向上、組織運営改善のために使用することができます。

### 積立金

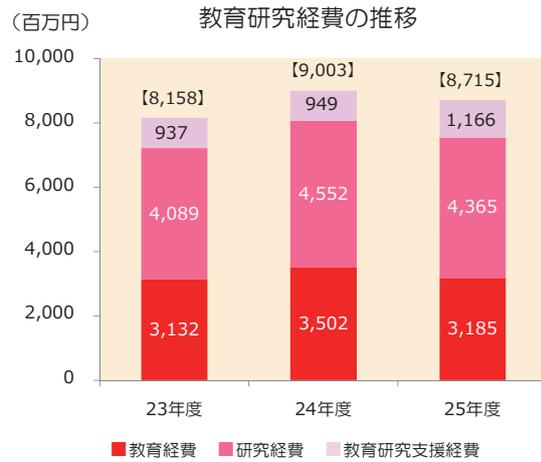
未処分利益の中には、経営努力の如何に関わらず発生する会計処理上の形式的な利益が含まれています。この積立金は、次年度以降の損失補てん等に充当することができます。

# 損益計算書の概要

## ■教育研究経費

教育と研究は大学の中心的活動です。平成25年度は、平成24年度と比べると約2.9億円の減少となりました。これは、昨年度と比べて大規模な改修工事に伴う修繕費等の支出が減少したことによるものです。

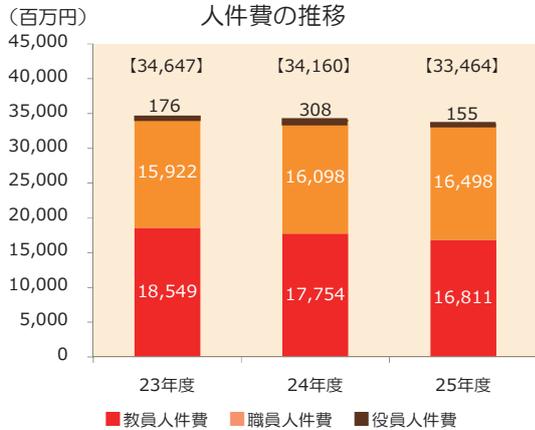
(※)教育研究支援経費とは、図書館、情報基盤センターなど特定学部等に所属せず大学全体の教育・研究双方を支援する施設で、学生や教員等が利用するための運営経費です。



## ■人件費

国立大学法人において、人材は重要な資産であり、経常費用の大部分を占めています。平成25年度は、昨年度からの給与の臨時特別措置(※)等により、引き続き減少傾向となりました。

(※)厳しい国の財政事情及び東日本大震災に対処する必要性に鑑み、国家公務員の人件費を平成24年4月～平成26年3月末まで2年間削減する特別措置。



(単位：億円)

費用	
教育研究経費	87.2
診療経費	184.8
受託研究費等	35.7
人件費	334.6
一般管理費	18.1
その他	3.1
経常費用合計	663.4
臨時損失	1.3
当期総利益	0.1
計	664.8

## ■コスト削減活動

神戸大学は「ビジョン2015」に掲げる“卓越した大学経営”の一環として、全学的に「神戸大学コスト削減プロジェクト」を推進しています。

昨年のホームカミングデーでは、不要となった図書を安価で販売し有効利用を図ることを目的とし「図書リユースセール」を開催しました。学生・卒業生・近隣の方々等が訪れ、延べ278名の方に1,779冊を購入いただきました。

また大学事務局では、使用する封筒に企業広告を掲載する取り組みを始めました。この取り組みにより得られる広告掲載料により、封筒作成経費を縮減することが期待されております。



## ■運営費交付金

大学の業務運営の基礎的財源として、国から運営費交付金が措置されています。現下の厳しい国の財政事情から、運営費交付金の交付額は年々減少しており、大学の財政は厳しい状況にあります。これを補うため、外部資金の獲得やコスト削減を強力に展開することで財源確保に努めています。

(※) 25年度は復興関連事業等の特別運営費交付金が増えたこと等により、運営費交付金収入は前年度に比べ増加しています。

平成16年度比  
運営費交付金 37億円減少(約15%)

(億円) 運営費交付金の推移



(単位：億円)

収 益	
運営費交付金収益	180.9
学生納付金収益	98.9
附属病院収益	280.2
外部資金収益	73.3
資産見返負債戻入	16.3
その他	12.1
経常収益合計	661.7
臨時利益	0.6
目的積立金取崩額	2.5
計	664.8

## ■学生納付金の状況

(百万円) 学生納付金の推移



平成25年度の授業料・入学料・検定料といった学生納付金の収入額は約95億円となりました。学生納付金は減少の傾向にあり、平成23年度と比べると約1.5億円の減少となりました。

### □入学料・授業料の免除

教育格差を縮小させるため、経済的理由から入学料又は授業料の納付が困難で、かつ、学業優秀であると認められる学生に対して、入学料又は授業料の全額もしくは半額を免除する制度があります。

○平成25年度の免除状況 (百万円)

区分	人数	金額
入学料	135	19
授業料	3,372	648
計	3,507	667

## ■その他収益

大学施設の開放による財産貸付料収益や「神戸大学ブランド」による農場収益、資金運用による財務収益など、自己収入の増加への取り組みも積極的に行っています。



▲神戸大学ビーフ



▲神戸大学の梨

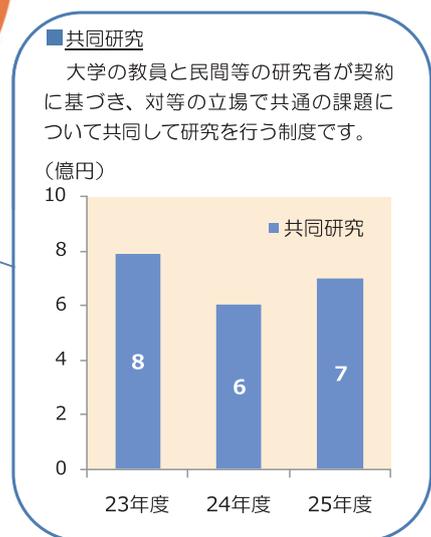
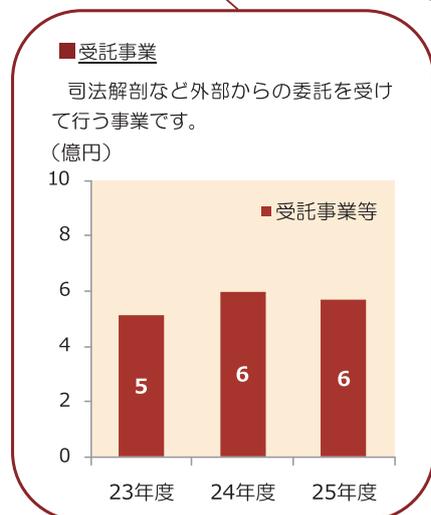
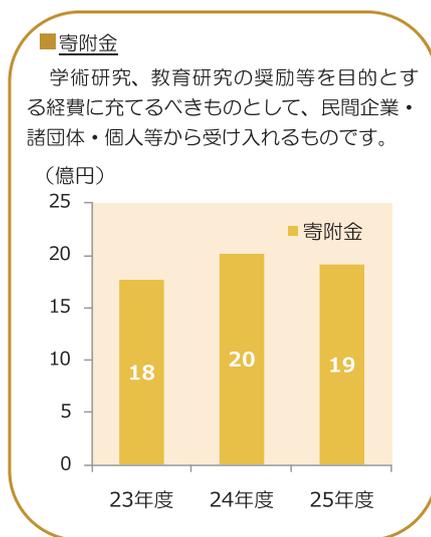
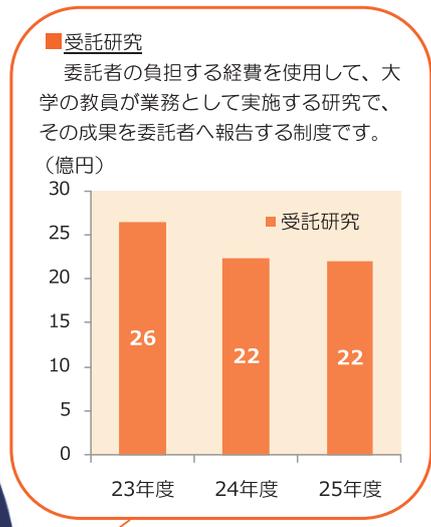
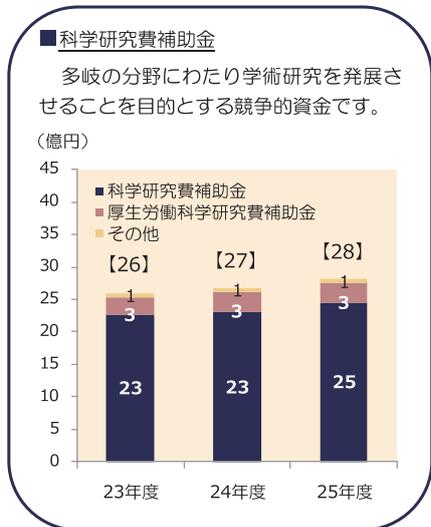
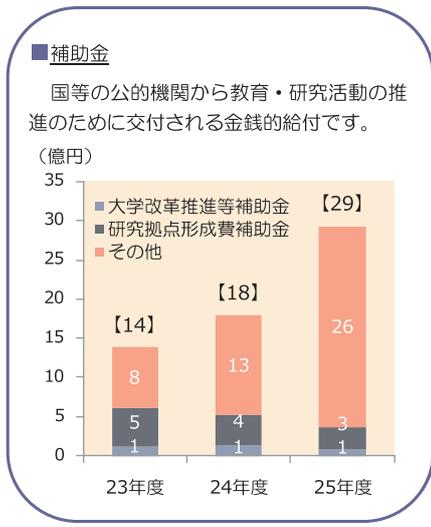
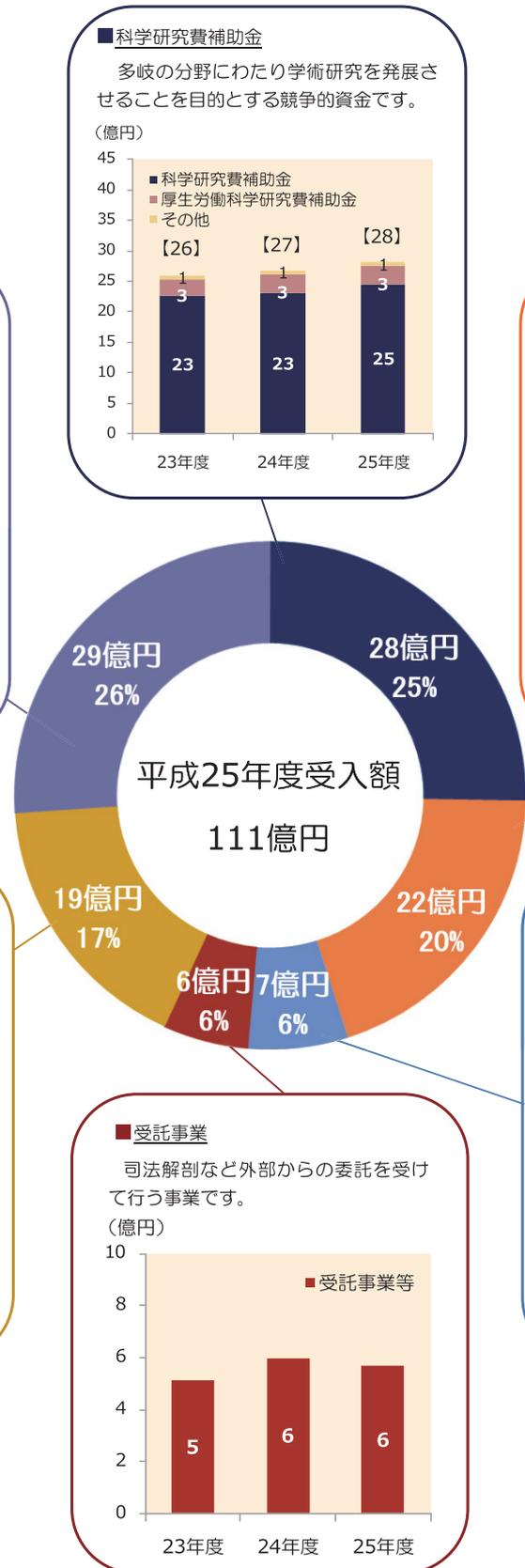
## ■当期総利益 8百万円

※当期総利益は、全額目的積立金として申請しています。

# 外部資金

## ■外部資金の受入額

運営費交付金や学生納付金の逓減に対処するため、受託研究や共同研究、寄附金などの外部資金の獲得に努めています。





平成18年12月に設置された「神戸大学基金」は多くの皆様のご支援を賜り、様々な分野において活用させていただいております。

□神戸大学基金募金状況（平成26年3月31日現在）



※その他・・・学内教職員、名誉教授、卒業生保護者等

□平成25年度 神戸大学基金の活用分野

**平成25年度入金 5億72百万円**

**寄附講座**  
4億22百万円

※企業・地方公共団体等から研究分野への寄附金をいただき、寄附目的に沿った寄附講座を開設しています。

**基盤事業**  
1億26百万円

※皆さまからのご寄附により、以下のような様々な分野を支援しています。

**冠奨学金**  
20百万円

※寄附いただいた方のお名前を冠した奨学金です。現在、7つの冠奨学金により学生支援を行っています。

↓ 活用事業例

**国際化対応 35百万円**

- 海外留学・研修への派遣支援  
【利用者数 195名/年間】
- ・協定校等への海外派遣助成
- ・海外外国語研修への助成
- ・大学院学生国際学会等派遣事業 など
- アカデミック・ランゲージ&コミュニケーションサポートへの助成  
(英語論文校正・学会発表指導等)  
【利用者数 延べ920名/年間】
- 海外からの優秀な留学生の受入  
【支給者数 延べ16名/年間】



▲アカデミック・ランゲージ&コミュニケーションサポート指導風景

**神戸大学基金奨学金 21百万円**

- 「神戸大学基金」緊急奨学金 【支給者数 11名/年間】
- 「神戸大学基金」奨学金（学部新1年次生） 【支給者数 51名/年間】

**東京地区におけるプレゼンス向上活動支援 20百万円**

- 神戸大学東京オフィスの運営  
(平成26年3月移転・拡充)
- シンポジウム「神戸大学のミリュック」開催



▲神戸大学東京オフィス

**課外活動の支援 6百万円 (ボランティア活動含む)**

- 課外活動支援 団体/個人  
【78件支援/年間】
- 東日本大震災関連ボランティア活動支援  
【被災地派遣学生数 125名/年間】

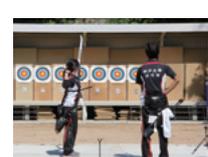


▲足湯ボランティア (陸前高田市の仮設住宅)

**施設・環境整備 29百万円**

- 教育施設、体育施設、課外活動施設、登録有形文化財等の施設の充実

(平成25年9月に鶴甲第1キャンパス北東隅にある洋弓部レンジの改修工事が終了しました。老朽化した木造的場の改修にあわせて、射場と的場のかさ上げも行いました。)



▲洋弓部レンジ改修竣工式

※各分野への拠出金額は概算です。

# 附属病院

## ■附属病院セグメント情報

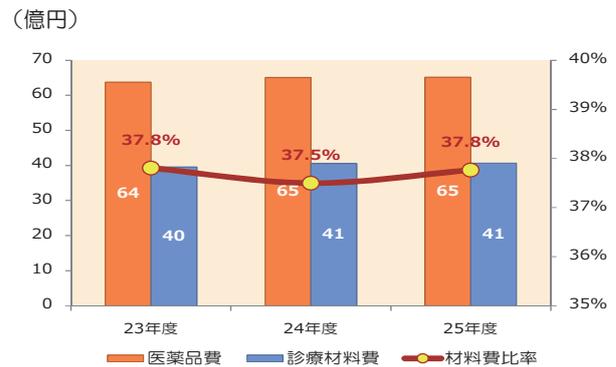


- 入院病床数 **920 床**
  - 臓器別診療科 **36 診療科**
- (平成26年3月末時点)

(単位：億円)

費用	
教育研究経費	1.9
診療経費	184.8
受託研究費等	6.2
人件費	123.6
一般管理費	3.0
その他	2.7
業務費用合計	322.2
業務損益	▲ 1.0
計	321.2

### ■経常費用の推移



看護補助者を直接雇用により切り替えたことにより人件費が増加しました。また、低侵襲総合診療棟（中央診療棟）関連費用の増加により設備関係費等が大幅に増加したことで、経常費用比率は昨年度比約5ポイント増となりました。

※経常費用比率：経常費用／附属病院収益

※材料費比率：(医薬品費＋診療材料費)／診療報酬請求額

## ■附属病院におけるさまざまな取り組みについて

### • 外来化学療法強化に向けた取り組み

治療スペースの拡充やプライバシーの確保、がん相談スペースの設置などによって年々増加傾向にあるがん患者に対して、より良質な診療を提供できるよう環境の整備を行い、化学療法用ベッドやリクライニングチェアを増設しました。



### • 高精度放射線治療システムの導入

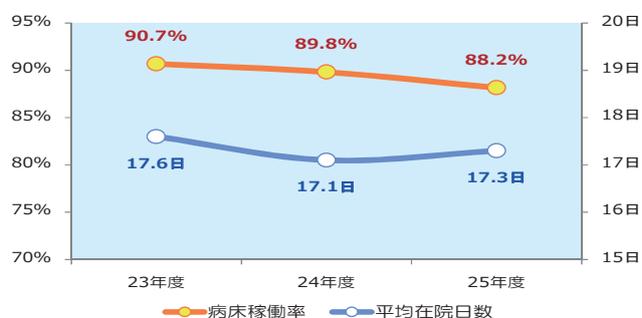
現有設備1台に加え、より高精度な設備2台を新たに増設することにより待ち時間の短縮が図られ、治療件数の大幅な増加が期待できます。また、最新設備の導入により強度変調放射線治療（IMRT）などの高精度放射線治療への対応が可能となりました。



(単位：億円)

収 益	
運営費交付金収益	28.3
附属病院収益	280.2
外部資金収益	9.4
資産見返負債戻入	2.2
その他	1.1
業務収益合計	321.2
計	321.2

## ■病床稼働率と平均在院日数の推移

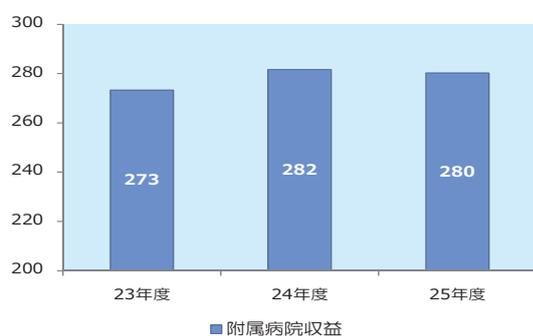


※病床稼働率：病床(ベッド)がどれだけ利用されているかを示す指標  
入院延べ患者数 / (病床数 × 診療日数(365))

※平均在院日数：入院患者が病院で過ごす平均の日数  
年間在院患者数 / ((年間新入院患者数 + 年間退院患者数) × 0.5)

## ■附属病院収益の推移

(億円)



(千人)



上半期における新規救急患者受入減の影響等により、昨年度に対して入院患者数は約6千人の減少となりましたが、高額手術件数の増加や外来化学療法の増加等により、附属病院収益の減少を昨年度比0.5%にとどめました。

### • PET用サイクロtronシステムの導入

外部委託によるデリバリー製剤によって対応していたPET製剤を院内で創薬することにより、検査領域の拡大や検査時間の短縮が図られ、検査件数の増加が期待できるとともに薬剤の購入費用と院内での製造費用との差額による大幅な費用の削減も見込まれます。



### • 手術支援ロボットによる治療の推進

これまでの泌尿器科分野だけでなく食道胃腸外科分野においても手術支援ロボット治療を推進し、より多くの患者に本ロボットを使用した低侵襲な手術を実施できるようになりました。ロボット支援手術件数は平成23年度と比較するとほぼ倍増しており、病院収益増収にも貢献しています。



# 附属学校

## ■附属学校セグメント情報

神戸大学附属学校園は、神戸大学の理念である「真摯・自由・協同」の精神に基づき、社会を創造する知性を持ち、国際感覚にあふれた人材の育成をねらいとした教育を行い、心豊かな人づくりの推進に寄与することを基本理念としています。現在、附属幼稚園、附属小学校、附属中等教育学校、附属特別支援学校を設置しており、附属学校を有する全ての国立大学に先駆けて、平成21年度より大規模な附属学校の再編を開始しました。



(単位：百万円)

費用		収益	
教育研究経費	200.8	運営費交付金収益	1,380.8
人件費	1,309.5	学生納付金収益	46.0
一般管理費	4.8	外部資金収益	63.1
その他	6.3	その他	32.6
業務費用合計	1,521.3	業務収益合計	1,522.5
業務損益	1.2		
計	1,522.5	計	1,522.5

## ■附属学校再編計画

- 人類社会に貢献する人間性豊かな指導的人材を育成する教育革新に挑戦する。
- 幼少期から大学院までの各段階において、これからの国際社会のモデルとなる初等・中等・高等教育の革新を実現する。  
これらの目的を達成するために、附属学校再編が段階的に進行しています。

### 発達科学部附属学校園 (再編前)

区分	学級数
附属幼稚園	5
附属住吉小学校	21
附属明石小学校	12
附属住吉中学校	12
附属明石中学校	9
附属特別支援学校	9

### 神戸大学附属学校園 (平成26年5月1日現在)

区分	学級数
附属幼稚園	5
附属小学校	12
附属中等教育学校 (中高一貫教育)	30
附属特別支援学校	8

### 神戸大学附属学校園 (平成32年度再編完了)

区分	学級数
【明石地区】	
附属幼稚園	5
附属小学校	12
【住吉地区】	
附属中等教育学校 (中高一貫教育)	18
【大久保地区】	
附属特別支援学校	9



▲附属幼稚園



▲附属小学校



▲附属中等教育学校



▲附属特別支援学校

## 【 資 料 】

国立大学法人の会計制度 .....	16
貸借対照表 .....	18
損益計算書 .....	20
キャッシュ・フロー計算書 .....	22
国立大学法人等業務実施コスト計算書 .....	23
附属病院・附属学校セグメント情報 .....	24
決算報告書 .....	25
外部資金等の獲得状況 .....	26



# 国立大学法人の会計制度

国立大学法人の会計制度は、企業会計原則に準拠しつつ、公共性、非独立採算性を前提に、国立大学法人が中期計画に基づき通常の運営を行った場合は、「損益均衡」となるような仕組みを基本に構成されています。

## ■ 運営費交付金・授業料

### A 損益が均衡する場合



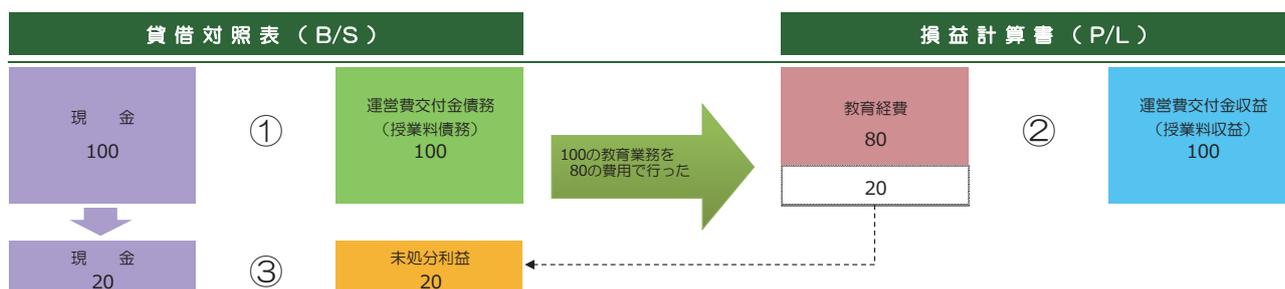
- ① 運営費交付金や授業料を受け入れた場合、負債に計上します。(運営費交付金債務・授業料債務)
- ② 100の教育業務を行った場合、費用は教育経費100を計上し、収益は費用の額に関わらず、全額運営費交付金収益(授業料収益)100を計上します。(※)

※運営費交付金債務や授業料債務は、原則として業務の進行が期間の進行に対応するものとみなして収益計上を行います(「期間進行基準」)。他に「業務達成基準」と「費用進行基準」があります。【下記参照】

#### ◆ 運営費交付金債務の収益化基準

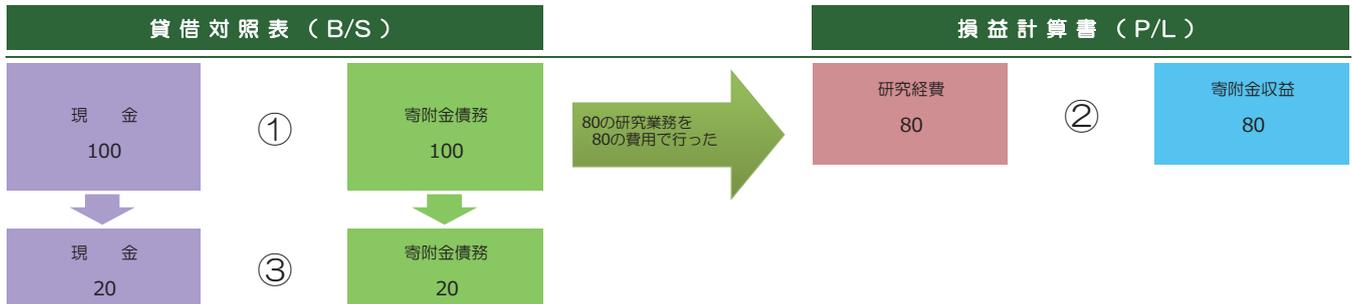
期間進行基準：時の経過に伴い業務が実施されたとみなして、交付金債務を収益化する基準(原則)  
 業務達成基準：業務の実施に伴い交付金債務を収益化する基準(例)プロジェクト研究等  
 費用進行基準：費用発生額と同額の業務が実施されたとみなして交付金債務を収益化する基準(例)退職給付金等

### B 利益が生じる場合



- ① 運営費交付金や授業料を受け入れた場合、負債に計上します。(運営費交付金債務・授業料債務)
- ② 教育業務を完了したが、費用が80であった場合、費用は教育経費80を計上し、収益は費用の額に関わらず、全額運営費交付金収益(授業料収益)100を計上します。
- ③ 現金が20残ります。利益が20発生し、当期末処分利益となります。

## ■ 寄附金

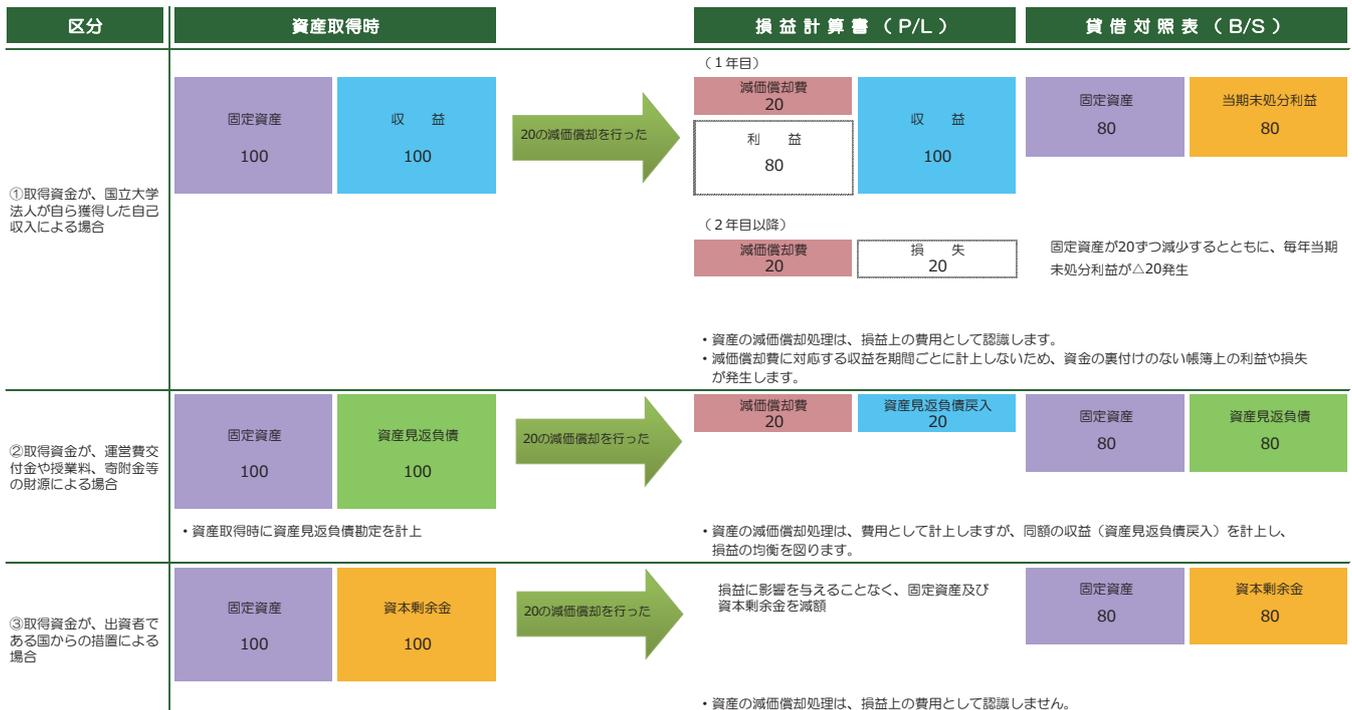


- ① 寄附金を受け入れた場合、負債に計上します。(寄附金債務)
- ② 研究業務を80の費用で行った場合、費用相当額の寄附金収益80を計上します。(※)
- ③ 現金が20残り、寄附金債務も20残ります。費用化されずに残った部分は寄附金債務のまま留保されます。

※寄附金は、費用と同額の寄附金債務を収益へ振り替え、損益が均衡します。

## ■ 減価償却処理の特色

国立大学法人が保有する資産の減価償却は、当該資産の取得資金によって、次の3つに分けられます。



## ■ 図書

通常の償却資産は、取得価額50万円以上のものが資産計上の対象ですが、教育研究のために使用する図書は、金額の如何に関わらず資産計上します。使用中は減価償却処理を行わず、除却時に全額を費用処理します。

# 貸借対照表

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	(単位：百万円) 前年比較
<b>資産の部</b>				
<b>I 固定資産</b>	178,830	179,241	192,175	12,934
<b>1 有形固定資産</b>	177,000	176,932	189,569	12,636
土地	83,342	83,375	83,549	174
減損損失累計額	△ 4	△ 4	-	4
建物	91,560	94,279	102,613	8,334
減価償却累計額	△ 33,017	△ 36,697	△ 40,243	△ 3,546
減損損失累計額	△ 48	△ 48	△ 1	48
構築物	5,109	5,251	5,596	345
減価償却累計額	△ 1,677	△ 1,870	△ 2,063	△ 193
機械装置	722	729	703	△ 26
減価償却累計額	△ 573	△ 624	△ 595	29
工具器具備品	30,860	32,127	40,425	8,298
減価償却累計額	△ 22,112	△ 23,399	△ 25,453	△ 2,053
図書	21,596	21,803	21,933	130
美術品・収藏品	725	725	725	0
船舶	405	405	439	34
減価償却累計額	△ 392	△ 398	△ 402	△ 4
車両運搬具	51	56	65	9
減価償却累計額	△ 49	△ 51	△ 53	△ 2
建設仮勘定	504	1,274	2,329	1,055
<b>2 無形固定資産</b>	311	289	358	69
特許権	26	39	50	11
ソフトウェア	144	111	168	57
著作権	51	51	51	0
電話加入権	1	1	1	0
産業財産権仮勘定	89	86	87	1
<b>3 投資その他の資産</b>	1,519	2,020	2,249	229
投資有価証券	1,511	2,010	2,227	217
長期貸付金	5	5	5	△ 1
貸倒引当金	△ 1	△ 1	△ 1	△ 0
長期前払費用	-	2	1	△ 1
長期未収入金	78	69	78	10
徴収不能引当金	△ 78	△ 69	△ 78	△ 10
差入敷金・保証金	3	3	17	14
出資金	0	0	0	0
預託金	0	0	0	0
<b>II 流動資産</b>	15,957	17,736	22,797	5,061
現金及び預金	7,841	9,205	9,437	231
未収学生納付金収入	97	109	93	△ 17
徴収不能引当金(未収学生納付金収入)	△ 1	△ 1	△ 1	△ 0
未収附属病院収入	5,091	5,207	5,502	295
徴収不能引当金(未収附属病院収入)	△ 21	△ 14	△ 18	△ 4
その他未収入金	376	522	946	425
未収還付消費税等	-	16	20	4
有価証券	2,000	2,000	6,100	4,100
たな卸資産	33	27	30	3
医薬品及び診療材料	477	629	622	△ 7
前渡金	36	9	27	18
前払費用	13	19	20	2
未収収益	9	5	13	8
貸付金	2	1	1	△ 0
立替金	2	2	5	4
その他流動資産	-	-	0	0
<b>資産合計</b>	194,787	196,977	214,972	17,995

※金額は端数を四捨五入しているため、合計額等が一致しない場合があります。

財務諸表の附属明細書等については、神戸大学のホームページをご覧ください。

(<http://www.kobe-u.ac.jp/info/public-info/disclosure/law22/index.html>)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	(単位：百万円) 前年比較
<b>負債の部</b>				
<b>I 固定負債</b>	42,875	44,002	54,868	10,867
資産見返負債	29,287	29,769	31,870	2,101
資産見返運営費交付金等	5,961	6,497	7,077	580
資産見返施設費	6	6	6	△ 0
資産見返補助金等	1,290	1,312	2,331	1,019
資産見返寄附金	2,898	2,965	2,990	25
資産見返物品受贈額	18,652	18,574	18,442	△ 132
建設仮勘定見返運営費交付金等	272	94	349	255
建設仮勘定見返施設費	146	228	636	407
建設仮勘定見返補助金等	36	18	-	△ 18
建設仮勘定見返寄附金	-	40	-	△ 40
その他の資産見返負債	26	33	39	6
長期寄附金債務	4	4	4	△ 1
国立大学財務・経営センター債務負担金	11,061	9,720	8,563	△ 1,158
長期借入金	1,146	3,278	11,540	8,262
退職給付引当金	215	268	303	35
資産除却債務	82	84	21	△ 62
長期未払金	1,080	878	2,568	1,690
<b>II 流動負債</b>	19,234	20,567	27,511	6,943
運営費交付金債務	1,339	1,821	3,499	1,678
預り補助金等	15	10	-	△ 10
寄附金債務	5,810	5,994	6,029	35
前受受託研究費等	1,143	903	832	△ 71
前受受託事業費等	87	141	56	△ 85
前受金	80	149	300	152
預り科学研究費補助金等	267	323	472	149
預り金	449	547	503	△ 44
一年以内返済予定国立大学財務・経営センター債務負担金	1,597	1,341	1,158	△ 183
一年以内返済予定長期借入金	165	230	475	245
未払金	7,386	8,268	13,290	5,022
未払費用	598	571	602	32
未払消費税等	53	-	-	-
賞与引当金	245	271	295	24
<b>負債合計</b>	62,109	64,569	82,379	17,810
<b>純資産の部</b>				
<b>I 資本金</b>	121,839	121,839	121,770	△ 70
政府出資金	121,839	121,839	121,770	△ 70
<b>II 資本剰余金</b>	5,904	5,260	6,174	914
資本剰余金	30,574	32,670	36,297	3,626
損益外減価償却累計額 (△)	△ 24,661	△ 27,399	△ 30,118	△ 2,719
損益外減損損失累計額 (△)	△ 5	△ 5	△ 1	4
損益外利息費用累計額 (△)	△ 5	△ 6	△ 4	2
<b>III 利益剰余金 (繰越欠損金)</b>	4,934	5,309	4,649	△ 659
前中期目標期間繰越積立金	1,451	1,451	1,451	△ 0
大学運営改善積立金	569	732	133	△ 599
積立金 (前期繰越欠損金)	1,815	2,408	3,057	650
当期末処分利益 (又は当期末処理損失)	1,099	718	8	△ 710
(うち当期総利益又は当期総損失)	(1,099)	(718)	(8)	(△ 710)
<b>純資産合計</b>	132,677	132,408	132,593	185
<b>負債純資産合計</b>	194,787	196,977	214,972	17,995

# 損益計算書

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	(単位：百万円) 前年比較
<b>経常費用</b>	<b>65,586</b>	<b>66,384</b>	<b>66,345</b>	<b>△ 39</b>
業務費	63,701	64,480	64,226	△ 254
教育経費	3,132	3,502	3,185	△ 317
研究経費	4,089	4,552	4,365	△ 187
診療経費	17,364	17,673	18,476	802
材料費	10,333	10,561	10,583	21
委託費	1,628	1,702	1,820	118
設備関係費	3,568	3,623	3,793	171
研修費	0	3	2	△ 1
経費	1,835	1,784	2,278	494
教育研究支援経費	937	949	1,166	217
受託研究費	3,015	3,112	2,919	△ 193
受託事業費	516	532	651	120
役員人件費	176	308	155	△ 153
教員人件費	18,549	17,754	16,811	△ 943
常勤教員給与	17,673	16,852	15,960	△ 891
非常勤教員給与	876	902	850	△ 52
職員人件費	15,922	16,098	16,498	400
常勤職員給与	11,793	11,949	12,185	236
非常勤職員給与	4,129	4,149	4,313	164
一般管理費	1,496	1,584	1,812	228
財務費用	367	310	298	△ 12
支払利息	367	307	298	△ 9
その他財務費用	1	3	-	△ 3
雑損	22	11	9	△ 2
<b>経常収益</b>	<b>66,702</b>	<b>67,109</b>	<b>66,174</b>	<b>△ 935</b>
運営費交付金収益	20,747	19,073	18,090	△ 983
授業料収益	8,161	8,371	8,319	△ 52
入学金収益	1,271	1,276	1,265	△ 11
検定料収益	338	313	304	△ 9
附属病院収益	27,330	28,165	28,024	△ 141
受託研究等収益	2,964	3,086	2,978	△ 108
国及び地方公共団体からの受託研究等収益	447	589	684	95
国及び地方公共団体以外からの受託研究等収益	2,517	2,498	2,295	△ 203
受託事業等収益	534	545	652	107
国及び地方公共団体からの受託事業等収益	271	240	246	6
国及び地方公共団体以外からの受託事業等収益	263	305	406	101
補助金等収益	1,031	1,456	1,528	73
施設費収益	105	319	229	△ 89
寄附金収益	1,723	1,801	1,944	143
資産見返負債戻入	1,362	1,455	1,630	175
資産見返運営費交付金等戻入	440	494	560	66
資産見返施設費戻入	0	0	0	0
資産見返補助金等戻入	285	337	393	56
資産見返寄附金戻入	547	546	544	△ 2
資産見返物品受贈額戻入	90	77	132	55
財務収益	25	15	24	9
受取利息	8	6	10	4
有価証券利息	18	10	11	1
その他の財務収益	-	-	4	4
雑益	1,110	1,234	1,186	△ 48
研究関連収入	665	721	664	△ 57
財産貸付料収益	74	83	87	5
宿舍貸付料収益	66	77	75	△ 3
寄宿料収益	40	58	96	37
その他雑益	264	295	264	△ 31
<b>経常利益（又は経常損失）</b>	<b>1,116</b>	<b>725</b>	<b>△ 171</b>	<b>△ 895</b>

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	(単位：百万円) 前年比較
臨時損失	150	132	128	△ 4
固定資産除却損	76	85	107	21
固定資産売却損	-	-	12	12
損害賠償金及び和解金	27	-	9	9
過年度返還費用	-	46	-	△ 46
臨時利益	71	36	58	22
資産見返運営費交付金等戻入	5	3	2	△ 2
資産見返補助金戻入	-	2	0	△ 2
資産見返寄附金戻入	33	17	29	12
資産見返物品受贈額戻入	0	0	0	△ 0
施設費収益	17	7	4	△ 3
徴収不能引当金戻入	-	6	-	△ 6
受取保険金	17	-	23	23
当期純利益（当期純損失）	1,037	629	△ 241	△ 870
目的積立金取崩額	62	89	249	160
当期総利益（当期総損失）	1,099	718	8	△ 710

# キャッシュ・フロー計算書

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	(単位：百万円) 前年比較
<b>I 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>8,639</b>	<b>6,098</b>	<b>6,862</b>	<b>764</b>
原材料、商品又はサービスの購入による支出	△ 22,613	△ 23,252	△ 23,874	△ 622
人件費支出	△ 34,736	△ 35,053	△ 35,137	△ 84
その他の業務支出	△ 1,245	△ 1,879	△ 1,765	114
運営費交付金収入	21,611	20,264	20,947	683
授業料収入	8,013	7,905	7,889	△ 15
入学金収入	1,251	1,243	1,262	18
検定料収入	338	313	304	△ 8
附属病院収入	27,460	28,008	27,680	△ 329
受託研究等収入	3,403	2,725	2,816	91
受託事業等収入	576	574	520	△ 54
補助金等収入	1,524	1,841	2,802	961
寄附金収入	1,764	2,016	1,910	△ 106
その他の業務収入	1,294	1,393	1,296	△ 97
預り科学研究費補助金等の増減額	-	-	213	213
小計	8,639	6,098	6,862	764
国庫納付金の支出額	-	-	-	-
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 7,077</b>	<b>△ 4,180</b>	<b>△ 13,621</b>	<b>△ 9,441</b>
定期預金等の預入による支出	△ 20,850	△ 24,450	△ 25,100	△ 650
定期預金等の払戻による収入	19,000	24,300	24,400	100
有価証券の取得による支出	△ 20,800	△ 20,400	△ 35,021	△ 14,621
有価証券の償還による収入	20,300	19,900	30,700	10,800
有形固定資産の取得による支出	△ 5,813	△ 5,807	△ 12,272	△ 6,465
無形固定資産の取得による支出	△ 70	△ 66	△ 151	△ 84
有形固定資産及び無形固定資産の売却による収入	0	0	104	104
施設費による収入	1,127	2,323	3,749	1,426
小計	△ 7,105	△ 4,200	△ 13,638	△ 9,438
利息及び配当金の受取額	28	20	17	△ 4
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 3,033</b>	<b>△ 704</b>	<b>6,593</b>	<b>7,297</b>
リース債務の返済による支出	△ 1,011	△ 992	△ 572	420
国立大学財務・経営センター債務負担金の返済による支出	△ 1,969	△ 1,597	△ 1,341	257
長期借入金の返済による支出	△ 125	△ 165	△ 232	△ 67
長期借入れによる収入	444	2,362	8,738	6,376
小計	△ 2,661	△ 392	6,593	6,986
利息の支払額	△ 372	△ 312	△ 303	9
<b>IV 資金増加額（又は減少額）</b>	<b>△ 1,472</b>	<b>1,214</b>	<b>△ 469</b>	<b>△ 1,683</b>
<b>V 資金期首残高</b>	<b>2,563</b>	<b>1,091</b>	<b>2,305</b>	<b>1,214</b>
<b>VI 資金期末残高</b>	<b>1,091</b>	<b>2,305</b>	<b>1,837</b>	<b>△ 469</b>

# 国立大学法人等業務実施コスト計算書

	(単位：百万円)			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	前年比較
I 業務費用	22,221	21,714	21,704	△ 10
(1) 損益計算書上の費用	65,736	66,516	66,473	△ 43
業務費	63,701	64,480	64,226	△ 254
一般管理費	1,496	1,584	1,812	228
財務費用	367	310	298	△ 12
雑損	22	11	9	△ 2
臨時損失	150	132	128	△ 4
(2) (控除) 自己収入等	△ 43,515	△ 44,802	△ 44,769	33
授業料収益	△ 8,161	△ 8,371	△ 8,319	52
入学金収益	△ 1,271	△ 1,276	△ 1,265	11
検定料収益	△ 338	△ 313	△ 304	9
附属病院収益	△ 27,330	△ 28,165	△ 28,024	141
受託研究等収益	△ 2,964	△ 3,086	△ 2,978	108
受託事業等収益	△ 534	△ 545	△ 652	△ 107
寄附金収益	△ 1,723	△ 1,801	△ 1,944	△ 143
資産見返運営費交付金等戻入	△ 127	△ 144	△ 141	3
資産見返寄附金戻入	△ 547	△ 546	△ 544	2
財務収益	△ 25	△ 15	△ 24	△ 9
財産貸付料収益	△ 74	△ 83	△ 87	△ 5
宿舍貸付料収益	△ 66	△ 77	△ 75	3
寄宿料収益	△ 40	△ 58	△ 96	△ 37
その他の雑益	△ 264	△ 295	△ 264	31
臨時利益	△ 49	△ 26	△ 52	△ 26
II 損益外減価償却等相当額	2,831	2,799	2,786	△ 12
III 損益外減損損失相当額	2	0	0	△ 0
IV 損益外利息費用相当額	2	2	2	0
V 損益外除売却差額相当額	29	1	△ 19	△ 19
VI 引当外賞与増加見積額	18	△ 134	132	265
VII 引当外退職給付増加見積額	△ 153	△ 731	△ 776	△ 45
VIII 機会費用	1,318	769	885	115
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	70	66	60	△ 6
政府出資の機会費用	1,249	703	804	101
無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引の機会費用	-	-	20	20
IX (控除) 国庫納付額	-	-	-	-
X 国立大学法人等業務実施コスト	26,269	24,420	24,713	293

※国立大学法人等の業務運営に関して最終的に国民（納税者）が負担するコストを示したものです。国民の皆様が国立大学法人等の業務を評価、判断しやすくするために作成しています。

# 附属病院・附属学校セグメント情報

## 附属病院セグメント情報

区分	(単位：百万円)			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	前年比較
業務費用				
教育経費	91	76	72	△ 4
研究経費	131	115	113	△ 2
診療経費	17,365	17,673	18,476	802
教育研究支援経費	-	-	-	-
受託研究費	265	323	435	111
受託事業費	100	140	181	41
人件費	12,061	12,052	12,364	313
一般管理費	226	227	305	78
財務費用	351	277	266	△ 10
雑損	6	6	7	1
業務費用計	30,597	30,889	32,219	1,330
業務収益				
運営費交付金収益	3,342	2,514	2,831	317
附属病院収益	27,330	28,165	28,024	△ 141
受託研究等収益	271	329	448	120
受託事業等収益	108	164	196	32
補助金等収益	145	101	115	13
施設費収益	-	1	10	9
寄附金収益	179	144	174	29
資産見返負債戻入	201	211	217	6
雑益	120	101	107	6
業務収益計	31,697	31,730	32,121	391
業務損益	1,100	841	△ 98	△ 939
帰属資産	28,211	28,723	40,079	11,356

## 附属学校セグメント情報

区分	(単位：百万円)			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	前年比較
業務費用				
教育経費	488	197	200	3
研究経費	-	0	1	0
受託事業費	2	2	6	4
人件費	1,162	1,249	1,310	61
一般管理費	36	13	5	△ 9
雑損	-	-	0	0
業務費用計	1,688	1,462	1,521	59
業務収益				
運営費交付金収益	1,490	1,320	1,381	61
学生納付金収益	12	30	46	16
受託事業等収益	2	2	6	4
補助金等収益	-	-	-	-
施設費収益	72	-	57	57
寄附金収益	81	65	-	△ 65
資産見返負債戻入	27	31	32	1
雑益	7	3	1	△ 2
業務収益計	1,692	1,451	1,523	72
業務損益	4	△ 11	1	12
帰属資産	10,415	10,277	10,197	△ 79

# 決算報告書

【平成25年度】

区分	(単位：百万円)		
	予 算 額	決 算 額	差 額
<b>収入</b>			
運営費交付金	19,948	21,789	1,841
施設整備費補助金	4,921	3,678	△ 1,243
補助金等収入	1,252	2,922	1,671
国立大学財務・経営センター施設費交付金	78	78	-
自己収入	37,689	37,723	36
授業料、入学料及び検定料収入	9,571	9,455	△ 115
附属病院収入	27,725	27,680	△ 44
財産処分収入	-	103	103
雑収入	393	485	91
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	6,117	7,991	1,874
引当金取崩	-	303	303
長期借入金収入	8,990	8,738	△ 252
貸付回収金	7	3	△ 4
目的積立金取崩	442	668	225
<b>計</b>	<b>79,444</b>	<b>83,895</b>	<b>4,451</b>
<b>支出</b>			
業務費	56,216	55,278	△ 938
教育研究経費	28,424	27,718	△ 706
診療経費	27,792	27,560	△ 232
施設整備費	13,990	12,494	△ 1,495
補助金等	1,252	2,922	1,671
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	6,119	6,147	27
貸付金	5	2	△ 3
長期借入金償還金	1,862	1,819	△ 43
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	46	46
<b>計</b>	<b>79,444</b>	<b>78,710</b>	<b>△ 735</b>
<b>収入－支出</b>	<b>-</b>	<b>5,185</b>	<b>5,185</b>

※決算報告書とは国と同様の会計基準による決算を行った場合の概略について情報提供するものです。現金主義を基礎としつつ出納整理期の考え方を踏まえ、一部発生主義を取り入れたもので、収入・支出及び各予算の区分で表示しています。

# 外部資金等の獲得状況

(単位：百万円)

区 分	平成23年度		平成24年度		平成25年度		前年比較	
	件数	受入額	件数	受入額	件数	受入額	件数	受入額
<b>受託研究等</b>	<b>26,672</b>	<b>3,949</b>	<b>29,396</b>	<b>3,445</b>	<b>27,851</b>	<b>3,474</b>	<b>△ 1,545</b>	<b>29</b>
受託研究	217	2,347	223	1,934	227	1,808	4	△ 125
受託研究(治験)	163	302	173	308	217	398	44	90
共同研究	250	788	267	605	258	701	△ 9	97
受託事業	44	356	51	440	57	398	6	△ 43
受託事業(病理解剖・病理組織検査・司法解剖等)	25,866	121	28,596	116	26,996	119	△ 1,600	4
受託事業(受託研究員等受入)	132	34	86	43	96	49	10	6
<b>寄附金</b>	<b>3,057</b>	<b>1,764</b>	<b>3,332</b>	<b>2,016</b>	<b>3,135</b>	<b>1,910</b>	<b>△ 197</b>	<b>△ 106</b>
<b>科学研究費補助金等</b>	<b>1,472</b>	<b>2,592</b>	<b>1,621</b>	<b>2,671</b>	<b>1,755</b>	<b>2,827</b>	<b>134</b>	<b>156</b>
科学研究費補助金(文部科学省)	1,074	2,033	1,200	2,097	1,306	2,269	106	172
科学研究費補助金分担金(文部科学省)	328	219	368	199	391	190	23	△ 10
研究成果公開促進費(文部科学省)	5	19						
厚生労働科学研究費補助金(厚生労働省)	55	251	48	308	53	302	5	△ 5
先導的産業技術創出事業費補助金(NEDO)	4	15	2	14	1	12	△ 1	△ 3
環境研究総合推進費補助金(環境省)	3	15	1	6	1	6	0	△ 0
その他	3	40	2	46	3	48	1	3
<b>補助金等</b>	<b>41</b>	<b>1,396</b>	<b>41</b>	<b>1,796</b>	<b>41</b>	<b>2,922</b>	<b>0</b>	<b>1,126</b>
<b>研究拠点形成費等補助金</b>	<b>5</b>	<b>494</b>	<b>4</b>	<b>375</b>	<b>7</b>	<b>278</b>	<b>3</b>	<b>△ 97</b>
卓越した大学院拠点形成支援補助金(研究拠点形成費)			1	72	5	215	4	144
グローバルCOEプログラム(研究拠点形成費)	5	494	3	303			△ 3	△ 303
先進的医療イノベーション人材養成事業					2	63	2	63
<b>大学改革推進等補助金</b>	<b>8</b>	<b>112</b>	<b>9</b>	<b>140</b>	<b>4</b>	<b>85</b>	<b>△ 5</b>	<b>△ 55</b>
新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム	1	12						
がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン	1	21	1	30			△ 1	△ 30
大学病院間の相互連携による優れた専門医等の養成	4	25	4	23			△ 4	△ 23
大学病院における医師等の勤務環境改善のための人員の雇用	1	30	1	33	1	33	0	△ 0
看護師の人材養成システムの確立	1	24	1	21	1	19	0	△ 2
基礎・臨床を両輪とした医学教育改革によるグローバルな医師養成			1	15	1	16	0	1
情報技術人材育成のための実践教育ネットワーク形成事業			1	18	1	17	0	△ 1
<b>その他の補助金</b>	<b>28</b>	<b>790</b>	<b>28</b>	<b>1,281</b>	<b>30</b>	<b>2,560</b>	<b>2</b>	<b>1,279</b>
国立大学法人設備整備費補助金	4	302	1	4	3	385	2	381
国際化拠点整備事業費補助金	1	21	2	140	3	151	1	11
科学技術戦略推進費補助金	2	87	2	87			△ 2	△ 87
科学技術人材育成費補助金	2	104	2	107	2	100	0	△ 7
国宝重要文化財等保存整備費補助金	1	36	2	76	1	58	△ 1	△ 18
感染症予防事業費等国庫負担(補助)金	1	24	1	14	1	10	0	△ 4
研究開発施設共用等促進費補助金	1	7	1	5	1	6	0	0
政府開発援助国際化拠点整備事業費補助金			1	50	1	48	0	△ 2
先導的創造科学技術開発費補助金					2	87	2	87
地域産学官連携科学技術振興事業費補助金	3	112	6	731	4	673	△ 2	△ 58
若手研究者戦略的海外派遣事業費補助金	2	29	2	27	1	7	△ 1	△ 20
事業所内保育施設設置・運営等支援助成金	1	25	1	8	1	8	0	0
研究者海外派遣基金助成金	2	26	1	17			△ 1	△ 17
政府開発援助コネスコ活動費補助金					1	7	1	7
地域医療活性化センター整備支援事業補助金					1	800	1	800
研究大学強化促進費補助金					1	200	1	200
災害拠点病院設備整備事業補助金					1	12	1	12
その他	8	18	6	15	6	7	0	△ 8
<b>合 計</b>	<b>31,242</b>	<b>9,701</b>	<b>34,390</b>	<b>9,928</b>	<b>32,782</b>	<b>11,133</b>	<b>△ 1,608</b>	<b>1,205</b>

財務報告書（ファイナンシャルレポート）は、過去に作成した報告書も含めて  
神戸大学ホームページにてご覧いただくことができます。

<http://www.kobe-u.ac.jp/info/public-info/financial/index.html>





発行：国立大学法人神戸大学財務部

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

TEL078-803-5110 <http://www.kobe-u.ac.jp>

[平成25事業年度]

平成25年4月1日～平成26年3月31日